

### 進む国際交流事業

市では、国際都市を目指して海外との交流事業を進めています。国際交流人口の増加には相互理解が不可欠です。そのためには都市間の交流が有効であることから、古くから海外の都市との交流を行ってきました。



▲環太平洋サミットで発表を行う市長

#### ●環太平洋サミットに参加

7月13日、姉妹都市ホットスプリングス市からの要請により、アメリカ合衆国テキサス州サンアントニオ市で開催された全米姉妹都市協会主催の環太平洋サミットに参加してきました。こととして20年目を迎えたホットスプリングス市との姉妹都市交流。これまで青少年をはじめ教員、一般市民など人的交流を行ってきました。サミットには、アメリカの都市と姉妹都市関係にあるアジア地域の自治体関係者が参加。交流の実績、現在の状況、今後の見通しなどについて話し合いました。市長はホットスプリングス市と本市の交流について発表し

ました。日本からは福島県三春町や佐賀県武雄市、福岡県北九州市など八つの市と町が参加し、活発な意見交換がなされました。



▲市長はタパチュラ市議会でスピーチを行いました

#### ●タパチュラ市との交流

メキシコ合衆国チアパス州タパチュラ市から外務省を通じて姉妹都市交流の打診があったことから、7月9日から10日まで同市を視察してきました。この地域と花巻とのつながりは、明治30年、日本からの移民団の一員としてこの地に渡った花巻出身の照井亮次郎がいたことによるものです。亮次郎は日墨協働会社を設立し、地域産業の発展などに大きな功績を残しました。この地域には現在も日系人が多く在住し、日本を特別な存在として大事に思う親日の風土が息づいています。

同市はメキシコの南部に位置し、人口は約23万人。亜熱帯気候で、農業と観光が盛んな都市です。本市がこれまで交流を行ってきた地域とは、文化や風土が全く異なることから、市民の皆さんが広く世界に目を向け、異文化を理解する機会を増やす上で、大変意味のある交流ができると考え、姉妹都市提携に向けて手続きを進めています。

### ホットスプリングス市姉妹都市提携20周年記念事業 花巻市民の翼に参加しませんか

本市は、アメリカ合衆国アーカンソー州ホットスプリングス市と姉妹都市提携をして20周年を迎えました。これを祝うとともに、今後の盛んな交流を願い、ホットスプリングス市訪問ツアー(花巻市民の翼)を行います。

この機会に、ホットスプリングス市を訪れてみませんか。

【日程】10月17日(木)～23日(水)

【行程】▶17日 花巻市ー成田空港ーアトランタ空港ーリトルロック空港ーホットスプリングス市▶18日～20日 ホットスプリングス市滞在(各種交流会やイベントなどに参加)▶21日 ホットスプリングス市ーリトルロック空港ーアトランタ空港▶22日 アトランタ市内観光ーアトランタ空港(機内泊)▶23日(機内泊)ー成田空港ー花巻市

※新花巻駅発着、2人1室利用。朝食5回・昼食4回・夕食6回、全行程添乗員同行、ホテルエンバシースイート宿泊

【募集人員】40人(最少催行人員30人)

※定員になりしだい締め切ります

【旅行費用】1人265,000円

※燃油サーチャージ・空港税の変動により、変更になる場合があります

【募集締め切り】8月30日(金)

【旅行企画協賛】公益財団法人花巻国際交流協会  
【旅行企画・実施、問い合わせ】トップツアー株式会社岩手中央支店(北上市大通り1-3-27 ☎0197-65-3232)



だいほう あきら  
大坊 章 さん  
( 台 73歳 )

## 大自然の教え 子どもたちに伝える

◆長年にわたる青少年の健全育成の功績から、市感謝状が贈られましたね  
平成10年から、「平塚・花巻交流の森」の管理に携わっていますが、キャンプなどで訪れた子どもたちに、テントの張り方、まき割り、火の付け方などを教えたりしています。

◆子どもたちとの触れ合いで心掛けていることは？  
野外で楽しく遊ぶ方法なども教えていますが、まずは自分がやってみせることを心掛けています。そうすると子どもたちは、まねをしながら、自分なりの楽しみ方を見つけてくれます。

◆今後の目標は？  
「大自然から学ぶ」というボーイスカウトの精神が自分自身の基礎にあります。子どもたちにも伝えていきたいと思っています。

◆長年にわたる青少年の健全育成の功績から、市感謝状が贈られましたね  
平成10年から、「平塚・花巻交流の森」の管理に携わっていますが、キャンプなどで訪れた子どもたちに、テントの張り方、まき割り、火の付け方などを教えたりしています。

◆今後の目標は？  
「大自然から学ぶ」というボーイスカウトの精神が自分自身の基礎にあります。子どもたちにも伝えていきたいと思っています。



わたしたちの地域づくり

### 「温泉」を活かした地域づくり

湯口地区コミュニティ会議では、昨年度実施した地域住民からのアンケートをもとに、本年度から3年間の地域づくり計画を策定。基本理念として「自然豊かな環境や、豊富な温泉を活かした、住みよい街づくり」を掲げ、事業を行っています。

湯口といえば、全国に誇る花巻南温泉峡があります。当コミュニティ会議は、花巻南温泉組合の協力により、「温泉」を活かした事業に力を入れています。



【問い合わせ】湯口地区「コミュニティ会議」☎28-4445

昨年、「湯口の温泉と郷土芸能を楽しむ会」に出演した釜石市鶴住居地区の虎舞

虎舞を招いて特別出演してもらいました。また、郷土芸能のみならず、保育園・幼稚園・小中学校の皆さんの合唱や踊りなども披露され、400人も地域の皆さんが鑑賞し交流を深めました。

●湯口地区コミュニティ会議